

南三陸町戸倉地区海岸を対象として開催した災害復旧事業説明会概要

件名	東日本大震災による公共土木施設災害復旧事業説明会(戸倉地区海岸)
日時	平成 24 年 7 月 23 日 (月) 18:00 ~ 19:00
場所	南三陸町 戸倉仮設住宅集会場
出席者	南三陸町 戸倉地区住民及び地権者 約30名出席

概要

1. 説明会の目的

戸倉地区において、気仙沼土木事務所、南三陸町が各々管理する建設海岸・国道、漁港海岸の公共土木施設があり、昨年の大震災により甚大な被害を受けたため、災害復旧事業申請を行い、現在は復旧施設の設計を進めています。今回は第2回目の開催で、更なる詳細な復旧計画を基に計画図を作成し、各事業への御理解と御協力を求めました。



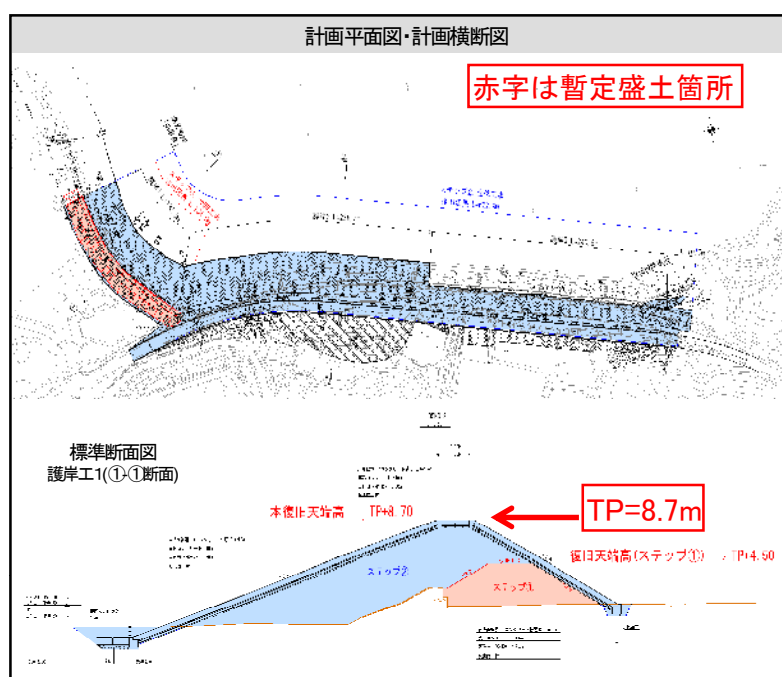
2. 住民からの質問・意見

- ①国道398号はどれだけ移動するのか？
- ②道路公園は残すのか？出来れば残してほしい。
- ③住民は高台移転となるが、そうなると高い堤防は必要ないのでは。
- ④道路の背後に水が溜まるのでは？

3. 気仙沼土木事務所からの回答

- ①国道398号の背後の地山切土を避けた範囲で、国道は山側へ移動します。
- ②今後、町役場と協議しながら決定させます。
- ③海岸護岸の背後には国道398号線があり、南三陸町と女川、石巻を結ぶ唯一の道路です。万が一、通行止めになった場合には住民生活に多大な影響があるため、国道防御のためには堤防が必要です。
- ④国道の背後の排水計画は町づくり計画に合わせて、位置を決めていきます。

※今後、最終的な図面が完成しだい、再度説明会にて住民の皆様へお知らせする予定です。



住民説明会状況